

令和7年度

横浜市立東高等学校

【学校評価報告書】

および

【学校評価アンケート集計】

令和7年度 横浜市立東高等学校 学校評価報告書

取組分野	令和 7 年度		
	取組目標	自己評価	
重点取組項目	「総合的な探究の時間」の取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な探究の時間」で培った資質・能力は、教科におけるプレゼンテーション活動やディスカッション活動で活用されており、生徒の表現力や課題への主体的な取り組みに良い影響が見られた。一方で、これらの力をより多様な場面(例:姉妹校との交流場面等)で発揮し、生徒の探究心をさらに伸ばす機会を拡大していくことが今後の課題である。 ○よこはま動物園や企業と連携することで、外部機関におけるESD推進の取組について生徒が直接学ぶ機会を確保できた。また、部活動やボランティア活動を中心に市立小・中学校等との学校間連携による学びの広がりを果たした。今後は、これらの活動を教育活動全体へ一層体系的に位置づけ、持続可能な学びとして発展させていくことが求められる。 	
	多様化する生徒への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○適宜、全体集会や年次集会、LHRなどで他者にも尊敬する心を育てられるよう指導が必要である。 ○職員間での情報共有を密に行き、すべての生徒が安心して学校生活を送れるようにしていく。 ○来年度以降も継続して研修を行い、職員全体でより良い学校づくりを行っていく。 	
	魅力ある高校教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○クロームブックやVRゴーグル等を利用して、生徒が主体的に参加する授業が展開されていた。クラスルームやロビー・ホール上のフロアの利用で、幅広い活動ができた。 ○体育祭や文化祭等の行事では、生徒の主体的な取り組み、いろいろな場面で個々の能力を発揮している姿が見られた。また、社会貢献活動を通じて、社会参画の経験を積むことで、持続可能な社会の実現に貢献できる能力を身に付けている。 	
人材育成の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ○高い人権意識と生徒理解に基づき、生徒、保護者に寄り添った支援のできる人材の育成を図ります。 ○生徒の興味・関心を喚起し、ICTを活用した授業等を実施する授業力を持った人材の育成を図ります。 ○学校運営に参画するリーダーシップや相互支援できるチーム力を発揮できる人材育成を図ります。 ○主幹教諭、ミドルリーダーの積極的な学校運営の参画やメンターチームの充実等を図り、教職員の学び合う環境づくり、意欲的に働ける環境の整備を推進します。 ○計画的な校務遂行やICTの積極的な活用等により、業務の効率化、削減、縮減に取り組み、ライフ・ワーク・バランスの適正化を図り、学び続ける人材の育成を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人権や不祥事防止に関わる研修を通じ、生徒一人ひとりに尊重し、生徒に寄り添った指導に努めた。 ○生成AIやロイノート、teams等の活用方法を研修等で学ぶ機会を設け、授業で有効活用できていた。 ○メンター研修では、学級経営について等、定期的な実施し、幅広いキャリアの教職員の学びの場となった。 ○職員全層に亘り、クロームブックやICT機器を活用し業務の効率化が図られた。またiPadを導入し、授業で使用する教材作成等についても効率化が図られている。 	
中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	<ul style="list-style-type: none"> ○本校の学校教育目標、中期学校経営方針、スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて理解を深め、目標の達成に向けて会議等のあらゆる場面で意見交換の活性化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年度当初の確認事項として、スクールミッションやスクールポリシーの教職員への周知を図った。 ○多様性の尊重やグローバル人材の育成について、GOキャンプや海外研修、外部人材による講演会の機会を設け、生徒の意識向上に努めた。 ○HPを利用して、情報公開に努めた。
	組織運営(働き方改革)教職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ○主幹教諭及び分掌主任においては、学校を運営する立場を共有し、積極的な学校運営への参画を図る。 ○教職員が主体的に業務を遂行、支援できるチーム力を高める。 ○働き方の視点を持ち、効率的に校務を行う意識の向上を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内組織を再編成し、業務を精査することでより効率良く働ける改革を管理職とともに進めることができた。 ○今年度は主にICT関連の研修をDX推進委員会を中心に実施し、学校全体で教員の高いモチベーションを創ることができた。 ○働き方に関するアンケートを実施し、職員が日々感じている負担感を共有した。いくつかは年度内での改善が見られた。
	教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ○カリキュラムポリシーを理解し、ESDを軸とした教育課程構築のため、全ての教員が目標を共有して意見交換を活発にしながらカリキュラムマネジメントを進める。 ○主体的・対話的で深い学びの共通理解と実践例の研修と授業における実践を進めます。 ○「論理的思考力」「高いコミュニケーション」の育成に関する実践例の研修と授業における実践を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○十分に、または概ね実現できていると教職員の50%以上となり、改善の余地がみられている。今後も全ての教員が目標を共有して意見交換を活発にしながらカリキュラムマネジメントを進めることが必要である。 ○主体的・対話的で深い学びの実現を図り、生徒の資質を個別最適化として、能力の向上を図る傾向に教員が注視していくことが必要である。 ○論理的思考力「高いコミュニケーション」の育成における実践例を今後も構築し、効果的・効果的な授業実践をしていくことが課題である。
	教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒のニーズに応える質の高い授業、ICTを積極的に活用し、ICT支援員と連携をしながら効果的・効率的な授業を研究、実践します。 ○全ての教科・科目においてICTを用いて主体的・対話的で深い学びを実施し、観点別評価により、生徒の振り返りと教員の授業改善を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒のニーズに応えるため、ICTを積極的に活用した効果的・効率的な授業を実施できる教職員が増え、おおむね実践できた。 ○ICT機器を活用した「主体的・対話的で深い学び」がおおむね実践できており、今後も授業改善を前向きに取り組んでいけるような取り組みが必要である。
	特別活動部活動	<ul style="list-style-type: none"> ○バランスよく配置した特別活動・部活動等をおとして、責任感、自己肯定感、社会参画や世界に向けた意識を高め、多様性を尊重した豊かな人間関係を構築する力を育成し、学校生活の充実を図ります。(特別活動・部活動) ○部活動を通して社会性を基本的な社会性と協調性を育み、個々の能力を引き出す環境を整え進めています。(部活動) 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別活動による生徒主体の進行が、職員より一定の評価を得ていることが教員から読み取れる。保護者からの評価は、「期待できない」が高くなっている。活動が見えない部分が多い改善が必要である。行事の見直しを図っているが、学校生活の充実度を維持しつつ効率を図ることが求められている。(特別活動・部活動)
	生徒指導教育相談(特別支援)	<ul style="list-style-type: none"> ○教育理念を踏まえ、社会との関わりをおとして生徒に自己肯定感を醸成し、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする態度を育成します。 ○特別支援校内委員会を定期的に開催し、生徒の実態把握と支援について、組織的解決に向けて取り組む体制を強化し、SC・SSWを活用し専門的見方での生徒支援を考えた。 ○道徳指導で、担当教員と協力し生徒の目標に沿った指導を行い、生徒保護者とともにフォローできる体制を整える。 ○多様なニーズに対応した学習確保について、支援検討し、教務部と連携して単位認定を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標からSC・SSWとの情報共有を行い、対応すべき際には瞬時に連携し保護者支援に向けて動くことが出来た。 ○道徳指導の校内内規を作成し、ケース会議で授業担当者全員で意思疎通を図り支援策を出し合ったことにより、迅速指導の成果が得られた。 ○多様なニーズに対応した学習確保についても全職員で前向きに取り組む必要がある。(特別支援)
	キャリア教育進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○進路ガイダンスや進路相談の内容を徹底しより効果的な進路指導を実施していく。 ○新課程入試への対応が不十分である。職員の進路指導への意識を高める動機づけが必要である ○小論文を含めた年内入試の対策指導では、職員負担を形成してきた。しかし、職員負担を減らすこととすべて引き受けすることができない。教科や他分掌と連携するなど対策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○推薦者に対しての指導手順に課題がある。来年度、推薦説明会の複数回実施や保護者を交えての説明会など、時期や方法を検討の必要がある。 ○保護者意識を見るに、学校がどのような進路指導をしているか理解されていないご家庭が多い。その時々どのような話を生徒にしたか、家庭向けに学年通信や進路指導の形でするを用い配達の頻度を高める。 ○研修会にも前向きでなく、進路に必要な情報の収集に職員の関心が低い。進路指導に対する意識改革をしていく必要がある。
	保健指導環境美化	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の心身の健康についての意識を高めるとともに、発生した課題については、関係職員と情報共有を共通通理の場と迅速かつ丁寧な対応を行います。感染症予防について継続的に指導を進めます。 ○校内美化とゴミ削減に取り組みます。特に文化祭では生徒会と連携して、学校全体でゴミの出ないイベントを目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康診断や保健調査票の記載事項についての面談、日々の保健室対応を通して、生徒が健康状態を自覚し生活習慣の見直し、疾病予防の予防等につながるよう努めた。また、関係職員との連携をすることで、発生した課題への早期対応につながっている。感染症対策は社会状況に基づき引き続き指導をしていく。 ○校内で発生するゴミの削減を目指し、教室のゴミ箱を撤去し自分のゴミは自分で持ち帰るという意識を持たせる努力をした。それでも発生するゴミについては分別回収を徹底させることに尽力した。また文化祭では退場者にも協力を求め、昨年度に比べゴミの削減に成功した。引き続きゴミ削減に注力していきたい。
	学校経理施設・設備情報の管理	<ul style="list-style-type: none"> ○公金・非公金の適正な執行に対する意識を高め、計画的な執行を行います。 ○施設・設備の老朽箇所等の修繕等を進めます。 ○個人情報の取扱いの重要性を確認し、情報の管理を徹底します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○非公金の適正な処理について研修を行い、マニュアル化・単純化することで、丁寧な会計処理を行ってきた。 ○法定定期点検(12条点検)をはじめ消防点検など施設の定期的な点検を行い常に施設設備等の修繕を行い校内の安全に努めている。 ○個人情報の取り扱いについては自席による研修を行った。
	保護者・地域等との連携協力	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営協議会、PTAとの連携により開かれた学校づくりを推進します。 ○ESD推進にあたり、外部機関等との積極的な連携を検討します。 ○近隣の保育園や小中学校との交流事業を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営協議会およびPTAとの協議を定期的に行い、連携を強めることで、開かれた学校づくりを推進した。 ○社会福祉協議会や自治会と協力関係を築き、外部人材による授業や生徒の社会貢献活動の機会を実現できている。
危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ○避難訓練の在り方については実施計画を見直し、生徒・教職員と共に実践的な訓練を行います。 ○生徒の防災・減災等、危機管理に対する意識を自分ごととして高められる指導を充実させます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○8月に実施した避難訓練は教室を避難所として設定(校内に避難場所の標示をした)、生徒にけが人や病人役になっような場所についても、教員の生徒安全確認、報告、連絡の体制を確認することができた。 ○入学時に購入している防災グッズの中身を生徒に共有した。 	
学校に関する情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ○学校情報の正確・迅速な発信に努めます。 ○ホームページやインスタグラム等を適切かつ有効に活用した情報公開に努めます。 ○新しい時代に合った生徒募集を実施し、アドミッション・ポリシーの浸透を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「すくーる」を有効活用し、情報の発信が円滑に行われるようになった。 ○本校ではCMSではなく独自のホームページを作成することにより他との差別化を図っている。 ○インスタグラムも活用し、学校の取組みや生徒の活動の様子を継続的に発信している。 	
いじめへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめ防止対策委員会を定期的に開催し、日常的な情報共有、一人ひとりの生徒理解に努め、「いじめ防止基本方針」に則りいじめの未然防止と早期発見に努め、いじめの解決に向けて組織的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケート結果から、昨年度よりいじめの未然防止と早期発見に努め、解決に向けて組織的に取り組んでいる。 ○一方で、「取り組みしていない」「判断できない」と答えた人数が一定数いるため、目標達成のために改善が必要である。 ○目標達成の具体的な改善に向けて、「いじめ防止基本方針」の見直しを行った。教職員が再度、いじめの原因をよく理解し、具体的な未然防止策や解決策を検討・実行していく必要がある。 	
学校関係者評価書採点	<ul style="list-style-type: none"> ・メタバースセンターの利用頻度を上げてほしい。せっかく設備があるので、次年度以降も国際交流のプログラムがあるのならさらに活用していいのではないかと。 ・盗難については差支えのない教育もあってもしっかりと対応してほしい。PTAでも見守りカメラの導入を検討しているの、学校側も防犯カメラの増設などを検討してもらえないだろうか。校内を電子マネー化して現金の必要性がなくなれば盗難防止にもなるのではないかと。 ・地域の自治会としては、ダンス部の活動をはじめとして高校生に協力してもらって本当に助かっている。盆踊りの時期は説教から手伝ってくれる生徒もいるので今後も継続して協力してもらいたい。 ・花壇の手入れについて、他校ではPTAで活動しているケースもあるので今後検討してほしい。 		
学校関係者評価書採点に対する考え	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や行事、国際交流等において目的に応じてICTやメタバースセンターの設備を活用していきたい。 ・盗難の未然防止に限らず、生徒の公共心や道徳心を醸成することが学校教育の果たす役割である。日頃から様々な場面で、生徒の心身に語りかけ、生徒の心を育てる教育をしていきたい。 ・地域の一員として、また、生徒の自己有用感を育む取組としても、地域の活動にボランティアや部活動として参加することは非常に有意義なことだと感じている。これからも地域との繋がりを大切にしていきたい。 		
中期取組目標振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度は、姉妹校のハウエイ高校に生徒や教職員を派遣する初年度となった。国際交流を通じてグローバルな視点で社会を捉えらるきっかけになっただけでなく、現地の企業に訪問して対話する機会もあり、将来の就労生活について考える機会にもなった。8年度以降についても、姉妹校との相互の人的交流を進める中で、生徒のグローバルな視点や多様性の尊重を更に高めていきたい。 ・メタバースVRに限らず、教育DXを推進し、授業や行事、校務において更に積極的にICTを活用し、教育活動をより効率的、効果的にしていきたい。 		

令和7年度学校評価【生徒】

1	第4期横浜市教育振興基本計画 「総合的な探究の時間」では、生徒が主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになっている。																																				
2	第4期横浜市教育振興基本計画 東高校は、人権尊重の精神を基盤とし、自他ともに尊重する心や多様性を認め、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進している。																																				
3	第4期横浜市教育振興基本計画 先生たちは、知識の定着や技能の習熟を図るために効果的にICT(メタバースを含む)を活用した授業等を研究し、実施している。																																				
4	教育目標等の設定・実施 先生たちは、東高校の学校教育目標『自ら学び、熱心に学習する生徒を育成します。(知) ○豊かな心と健やかな体を育み、他人を思いやる生徒を育成します。(徳・体) ○社会の一員として自らの役割を果たすとともに、国際社会の発展に貢献できる生徒を育成します。(公・関)』などについて、その目標の達成に向けてあらゆる場面で活発に意見交換を図っている。																																				
5	組織運営(働き方改革) 教職員研修 担任の先生だけでなく、学年主任や行事担当の先生などのリーダーシップの下、多くの先生たちが積極的に学校運営へ参画している。																																				
6	組織運営(働き方改革) 教職員研修 先生たちは意欲と責任を持って教育活動を遂行し、互いに支えながら生徒を指導や支援している。																																				
7	組織運営(働き方改革) 教職員研修 先生たちは「働き方」の視点をもち、効率的に教育活動を行おうとしている様子が見られる。																																				
8	組織運営(働き方改革) 教職員研修 年次の先生たちは、お互いに情報共有し、組織的に教育活動に取り組んでいる。																																				
9	組織運営(働き方改革) 教職員研修 日頃の教育活動や様々な行事について、先生たちは共通した意識や考え方で取り組んでいる。																																				
10	組織運営(働き方改革) 教職員研修 先生たちは、お互いに授業を見合ったりするなど、技能向上に向けて研修している様子が見られる。																																				
11	教育課程 ESDやユネスコスクールとしての活動が東高校の教育課程の核となるような取組が進められている。																																				
12	教育課程 先生たちは、学習指導要領を着実に実施し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、生徒の資質・能力の向上を図っている。																																				
13	教育課程 ユネスコスクールとして、ESDの推進を通して、「言葉の力」と「聴く力」を身につけ、論理的な思考力と高いコミュニケーション力を育成している。																																				
14	教科指導 先生たちは、生徒のニーズに応える質の高い授業、ICTを積極的に活用する等、効果的・効率的な授業を研究、実践している。																																				
15	教科指導 全ての教科・科目において「主体的・対話的で深い学び」実践し、観点別評価により、生徒の振り返りと教員の授業改善を実施している。																																				
16	特別活動・部活動 東高校は、バランスよく配置した特別活動・部活動等をととして、生徒の責任感、自己肯定感、社会参画や世界に向けた意識を高め、多様性を尊重した豊かな人間関係を構築する力を育成し、学校生活の充実を図っている。																																				
17	生徒指導・教育相談(特別支援) 東高校は、教育理念を踏まえ、社会との関わりをととして生徒に自己肯定感を醸成し、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする態度を育成している。																																				
18	生徒指導・教育相談(特別支援) 先生たちは、生徒一人ひとりの様子を見守り、必要に応じてその支援について、組織的に対応している。																																				
19	生徒指導・教育相談(特別支援) 課題を抱えている生徒・保護者に寄り付き、組織的に解決に向けて取り組む体制の強化とスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用した関係機関との連携を推進している。																																				
20	キャリア教育・進路指導 模試などを計画的に実施し、その結果を分析、活用して進路ガイダンスや進路相談を充実させ、生徒の希望する進路実現を図っている。																																				
21	キャリア教育・進路指導 生徒一人ひとりに対する効果的な指導に向けて、進路希望等の情報共有が先生たちの間でしっかり行われている。																																				
22	保健指導・環境美化 先生たちは、生徒の心身の健康についての意識を高めるとともに、発生した課題については、迅速かつ丁寧な対応を行っている。																																				
23	保健指導・環境美化 学校は、校内の学習環境の美化に努めるとともに、ゴミの減量と分別を徹底している。																																				
24	学校経理・施設・設備・情報の管理 学校は、部活や学校で使用する物品などの購入について、無駄遣いなく適正に執行している。																																				
25	学校経理・施設・設備・情報の管理 学校は、施設・設備の老朽箇所等の修繕等を進めている。																																				
26	学校経理・施設・設備・情報の管理 学校は、個人情報の取扱いの重要性を確認し、情報の管理を徹底している。																																				
27	保護者・地域等との連携協力 学校は、PTAや地域との連携により開かれた学校づくりを推進している。																																				
28	保護者・地域等との連携協力 ESD推進にあたり、学校以外の企業や事業所等との積極的な連携を検討している。																																				
29	保護者・地域等との連携協力 学校は、近隣の保育園や小中学校との交流事業を推進している。																																				
30	危機管理 生徒の安全・安心を第一に、学校の危機管理に全教職員で取り組んでいる。																																				
31	危機管理 生徒の防災・減災等、危機管理に対する意識を高める指導を充実させている。																																				
32	学校に関する情報公開 ホームページやすぐる、インスタグラム等を使って、学校情報の正確・迅速な発信に努めている。																																				
33	学校に関する情報公開 ホームページ等を適切かつ有効に活用した情報公開に努めている。																																				
34	学校に関する情報公開 新しい時代に合った生徒募集を実施し、アドミッション・ポリシー『〇他者の意見を理解・尊重し、協働して学校生活を送ることができる生徒 〇中学校までの学習において基礎的・基本的な学力を身に付け、知的好奇心と向上心を持ち、本校で主体的・意欲的に学習や学校行事、部活動などに取り組むことができる生徒』の浸透を図っている。																																				
35	いじめへの対応 先生たちは、日常的な情報共有、一人ひとりの生徒理解に努め、「いじめ防止基本方針」に則りいじめの未然防止と早期発見に努め、いじめの解決に向けて組織的に取り組んでいる。																																				
	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
	十分に実現できている	378	341	304	325	319	334	318	296	334	312	304	358	325	345	367	322	347	316	309	336	304	340	301	280	267	279	321	316	266	337	320	311	324	316	320	
	おおむね実現できている	217	201	166	206	294	286	244	271	234	204	194	236	203	202	222	286	240	267	198	285	227	249	195	239	218	319	202	226	168	249	243	292	229	194	250	
	あまり実現できていない	55	99	163	43	31	28	56	37	66	94	131	42	103	93	55	43	55	57	34	37	26	47	109	79	138	22	48	45	134	40	71	42	64	50	39	
	全く実現できていない	8	19	30	17	7	8	9	11	11	18	23	11	20	17	10	13	11	11	18	9	12	13	41	23	30	9	11	13	36	18	16	9	20	19	10	
	判断できない	28	26	23	95	35	30	59	71	41	58	34	39	35	29	32	22	33	35	127	19	117	37	40	65	33	57	104	86	82	42	36	32	49	107	67	
	0)内は昨年度の結果	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686	686
	1)今年度実現できている	86.73	79.01	68.51	77.41	89.36	90.38	81.92	82.65	82.8	75.22	72.59	86.59	76.97	79.74	85.86	88.63	85.57	84.99	73.91	90.52	77.41	85.86	72.3	75.66	70.7	87.17	76.24	79.01	63.27	85.42	82.07	87.9	80.61	74.34	83.09	
	おおむね実現できている	(83.12)	(86.8)	(77.49)	(84.85)	(83.77)	(83.77)	(81.39)	(80.52)	(79.44)	(75.76)	(80.74)	(87.66)	(79.22)	(82.68)	(85.93)	(86.15)	(84.85)	(82.9)	(75.97)	(84.85)	(82.68)	(86.36)	(79)	(77.27)	(73.81)	(82.68)	(77.92)	(80.74)	(72.08)	(86.36)	(82.68)	(87.01)	(84.85)	(85.71)	(79)	
	あまり実現できていない	9.18	17.2	28.13	8.75	5.54	5.25	9.48	7	11.22	16.33	22.45	7.73	17.93	16.03	9.48	8.16	9.62	9.91	7.58	6.71	5.54	8.75	21.87	14.87	24.49	4.52	8.6	8.45	24.78	8.45	12.68	7.43	12.24	10.06	7.14	
	全く実現できていない	(12.12)	(9.52)	(18.4)	(10.17)	(9.96)	(9.09)	(9.31)	(8.44)	(11.26)	(14.29)	(15.37)	(8.01)	(15.58)	(13.85)	(10.39)	(8.23)	(9.52)	(11.26)	(10.17)	(9.09)	(8.23)	(7.58)	(15.15)	(12.12)	(19.26)	(6.71)	(8.44)	(8.01)	(16.45)	(6.28)	(10.61)	(7.79)	(8.44)	(8.66)	(8.66)	
	判断できない	4.08	3.79	3.35	13.85	5.1	4.37	8.6	10.35	5.98	8.45	4.96	5.69	5.1	4.23	4.66	3.21	4.81	5.1	18.51	2.77	17.06	5.39	5.83	9.48	4.81	8.31	15.16	12.54	11.95	6.12	5.25	4.66	7.14	15.6	9.77	
		(4.78)	(3.68)	(4.11)	(4.98)	(6.28)	(7.14)	(9.31)	(11.04)	(9.31)	(9.98)	(3.9)	(4.33)	(5.19)	(3.46)	(3.68)	(5.63)	(5.83)	(5.84)	(13.85)	(6.06)	(9.09)	(6.06)	(5.84)	(10.61)	(6.93)	(10.61)	(13.64)	(11.26)	(11.47)	(7.36)	(6.71)	(5.19)	(6.71)	(5.63)	(12.24)	

令和7年度学校評価【保護者】

1	第4期横浜市教育振興基本計画 「総合的な探究の時間」では、生徒が主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになっている。																																			
2	第4期横浜市教育振興基本計画 人権尊重の精神を基盤とし、自他ともに尊重する心や多様性を認め、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進している。																																			
3	第4期横浜市教育振興基本計画 知識の定着や技能の習熟を図るために効果的にICT(メタバースを含む)を活用した授業等を研究し、実施している。																																			
4	教育目標等の設定・実施 本校の学校教育目標、中期学校経営方針、スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて理解を深め、目標の達成に向けて会議等のあらゆる場面で意見交換の活性化を図っている。																																			
5	組織運営(働き方改革)教職員研修 主幹教諭及び各分掌主任の学校運営に対するリーダーシップを高めるとともにミドルリーダーの積極的な学校運営への参画を図っている。																																			
6	組織運営(働き方改革)教職員研修 職員が意欲と責任を持って校務を遂行、支援できるチーム力を高められている。																																			
7	組織運営(働き方改革)教職員研修 「働き方」の視点を持ち、効率的に校務を行う意識の向上を図っている。																																			
8	組織運営(働き方改革)教職員研修 各年次の運営は、情報が共有され組織的取組が円滑に行なわれている。																																			
9	組織運営(働き方改革)教職員研修 会議は効率的に運営されており、教育活動や学校運営の計画等の共通理解が図られる場となっている。																																			
10	組織運営(働き方改革)教職員研修 教職員が互いに研鑽し、力量を高めることができるように、校内の研究・研修体制が整えられている。																																			
11	教育課程 カリキュラム・ポリシーに基づき、ESDが本校の教育課程の核となるよう、カリキュラム・マネジメントを進めている。																																			
12	教育課程 学習指導要領を着実に実施し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、生徒の資質・能力の向上を図っている。																																			
13	教育課程 ユネスコスクールとして、ESDの推進を通して、「言葉の力」と「聴く力」を身につけ、論理的な思考力と高いコミュニケーション力を育成している。																																			
14	教科指導 生徒のニーズに応える質の高い授業、ICTを積極的に活用する等、効果的・効率的な授業を研究、実践している。																																			
15	教科指導 全ての教科・科目において「主体的・対話的で深い学び」実践し、観点別評価により、生徒の振り返りと教員の授業改善を実施している。																																			
16	特別活動・部活動 バランスよく配置した特別活動・部活動等をおとして、責任感、自己肯定感、社会参画や世界に向けた意識を高め、多様性を尊重した豊かな人間関係を構築する力を育成し、学校生活の充実を図っている。																																			
17	生徒指導・教育相談(特別支援) 教育理念を踏まえ、社会との関わりをおとして生徒に自己肯定感を醸成し、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする態度を育成している。																																			
18	生徒指導・教育相談(特別支援) 特別支援教育校内委員会を定期的に開催し、生徒の実態把握と支援について、組織的に対応している。																																			
19	生徒指導・教育相談(特別支援) 課題を抱えている生徒・保護者に寄り付き、組織的に解決に向けて取り組む体制の強化とスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用した関係機関との連携を推進している。																																			
20	キャリア教育・進路指導 各種効果測定を計画的に実施し、その結果を分析、活用して進路ガイダンスや進路相談を充実させ、生徒の希望する進路実現を図っている。																																			
21	キャリア教育・進路指導 生徒に対する効果的な指導に向けて、進路希望等の情報共有のため、定期的な職員研修会を実施している。																																			
22	保健指導・環境美化 生徒の心身の健康についての意識を高めるとともに、発生した課題については、迅速かつ丁寧な対応を行っている。																																			
23	保健指導・環境美化 校内の学習環境の美化に努めるとともに、ゴミの減量と分別を徹底している。																																			
24	学校経理・施設・設備・情報の管理 公金・準公金の適正な執行に対する意識を高め、計画的な執行を行っている。																																			
25	学校経理・施設・設備・情報の管理 施設・設備の老朽箇所等の修繕を進めている。																																			
26	学校経理・施設・設備・情報の管理 個人情報の取扱いの重要性を確認し、情報の管理を徹底している。																																			
27	保護者・地域等との連携協力 学校運営協議会、PTAとの連携により開かれた学校づくりを推進している。																																			
28	保護者・地域等との連携協力 ESD推進にあたり、外部機関等との積極的な連携を検討している。																																			
29	保護者・地域等との連携協力 近隣の保育園や小中学校との交流事業を推進している。																																			
30	危機管理 生徒の安全・安心を第一に、学校の危機管理に全教職員で取り組んでいる。																																			
31	危機管理 生徒の防災・減災等、危機管理に対する意識を高める指導を充実させている。																																			
32	学校に関する情報公開 学校情報の正確・迅速な発信に努めている。																																			
33	学校に関する情報公開 ホームページ等を適切かつ有効に活用した情報公開に努めている。																																			
34	学校に関する情報公開 新しい時代に合った生徒募集を実施し、アドミッション・ポリシーの浸透を図っている。																																			
35	いじめへの対応 いじめ防止対策委員会を定期的に開催し、日常的な情報共有、一人ひとりの生徒理解に努め、「いじめ防止基本方針」に則りいじめの未然防止と早期発見に努め、いじめの解決に向けて組織的に取り組んでいる。																																			
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
十分に実現できている	130	137	94	92	90	115	96	113	83	77	100	116	96	97	111	102	116	72	99	113	124	114	118	91	95	129	130	92	83	127	112	130	141	102	99	
おおむね実現できている	30	38	26	25	27	54	36	44	29	22	29	34	38	31	30	56	45	28	30	40	46	44	42	36	25	51	56	27	28	41	36	55	38	32	32	
あまり実現できていない	11	15	26	10	11	8	3	3	3	5	5	9	16	12	11	19	12	4	9	14	15	10	8	5	38	2	6	9	20	6	9	10	20	9	6	
全く実現できていない	3	8	3	2	3	4	1	5	3	5	1	4	3	6	4	7	5	1	7	3	6	10	0	4	1	3	2	4	7	2	3	2	1	6		
判断できない	44	20	69	89	87	37	82	53	100	109	83	55	65	72	62	34	40	113	73	48	27	40	50	86	56	35	23	88	83	37	59	20	17	74	75	
()内は昨年度の結果	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
十分に実現できている	73.39	80.28	55.05	53.67	53.67	77.52	77.52	60.55	72.02	51.38	45.41	59.17	68.81	61.47	58.72	64.68	72.48	73.85	45.87	59.17	70.18	77.98	72.48	73.39	58.26	55.05	82.57	85.32	54.59	50.92	77.06	67.89	84.86	82.11	61.47	
おおむね実現できている	(62.6)	(75.61)	(44.72)	(50.41)	(41.46)	(43.9)	(39.43)	(42.68)	(35.37)	(36.18)	(53.66)	(61.79)	(54.47)	(50.41)	(56.5)	(76.02)	(70.33)	(45.93)	(51.22)	(67.07)	(36.59)	(62.6)	(66.67)	(49.59)	(53.25)	(65.45)	(81.3)	(59.76)	(44.31)	(67.48)	(61.79)	(82.52)	(80.89)	(56.91)	(50.41)	
あまり実現できていない	6.42	10.55	13.3	5.5	6.42	5.5	1.83	3.67	2.75	4.59	2.75	5.96	8.72	8.26	6.88	11.93	7.8	2.29	7.34	7.8	9.63	9.17	3.67	2.29	19.27	1.38	4.13	5.05	11.01	5.96	5.05	5.96	10.09	4.59		
全く実現できていない	(15.04)	(8.94)	(21.95)	(8.54)	(5.28)	(6.5)	(6.5)	(5.69)	(4.88)	(4.79)	(17.07)	(22.76)	(25.61)	(17.48)	(13.01)	(9.35)	(4.88)	(10.16)	(16.67)	(6.5)	(9.76)	(4.47)	(5.69)	(17.89)	(3.66)	(4.47)	(7.32)	(10.98)	(6.91)	(9.76)	(8.54)	(12.2)	(10.57)	(8.13)		
判断できない	20.18	9.17	31.65	40.83	39.91	16.97	16.97	37.61	24.31	45.87	50	38.07	25.23	29.82	33.03	28.44	15.6	18.35	51.83	33.49	22.02	12.39	18.35	22.94	39.45	25.69	16.06	10.55	40.37	38.07	16.97	27.06	9.17	7.8	33.94	
	(22.38)	(15.45)	(33.33)	(41.06)	(53.25)	(49.59)	(54.07)	(51.63)	(59.76)	(59.76)	(34.55)	(21.14)	(22.76)	(23.98)	(26.02)	(10.98)	(20.33)	(49.19)	(38.62)	(16.26)	(56.91)	(27.64)	(28.86)	(44.72)	(28.86)	(30.89)	(14.23)	(32.93)	(44.72)	(25.61)	(28.46)	(8.94)	(6.91)	(32.52)	(41.46)	

令和7年度学校評価【地域】

1	学校は地域の人材や施設を教育活動に活かしている。
2	学校は文化祭等の学校行事を通して、地域から信頼される学校を目指している。
3	学校生活が楽しそうで、生き生きとしている様子の生徒が多く見られる。
4	生徒は登下校の際のマナーが身に付いている。
5	生徒は近隣に迷惑にならないような行動を心がけている。
6	学校は地域の活動や行事によく協力している。
7	学校は校舎・グラウンド等の近隣に接している所も清掃し、環境美化に努めている。
8	生徒は社会貢献（地域清掃や地域のボランティア等の取組）の活動により地域に貢献している。
9	学校は地域に向けて学校情報の提供をしている。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9											
そう思う	5	4	6	4	5	5	3	5	1											
ややそう思う	3	4	4	5	4	3	5	4	5											
あまりそう思わない	1	1	0	0	0	2	0	0	2											
そう思わない	0	0	0	1	1	0	0	0	1											
わからない	1	1	0	0	0	0	2	1	1											
	10	10	10	10	10	10	10	10	10											

()内は昨年度の結果		%	%	%	%	%	%	%	%	%										
そう思う	80	80	100	90	90	80	80	80	90											
ややそう思う	(100)	(100)	(100)	(83)	(83)	(100)	(67)	(83)	(83)											
あまりそう思わない	10 (0)	10 (0)	0 (0)	10 (0)	10 (0)	20 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (17)											
そう思わない																				
わからない	10 (0)	10 (0)	0 (0)	0 (17)	0 (17)	0 (0)	20 (33)	20 (17)	10 (0)											

自由記述（地域）	
登下校中の生徒にバスで乗り合わせることもあるが、どの生徒もマナーよく好感が持てる。	
生徒たちは学生生活を楽しんでいるように思える！	
もっと身近に感じる学校になってくれると嬉しい	

令和7年度学校評価【教職員】

1 第4期横浜市教育振興基本計画 「総合的な探究の時間」では、生徒が主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになっている。
2 第4期横浜市教育振興基本計画 人権尊重の精神を基盤とし、自他ともに尊重する心や多様性を認め、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進している。
3 第4期横浜市教育振興基本計画 知識の定着や技能の習熟を図るために効果的にICT(メタバースを含む)を活用した授業等を研究し、実施している。
4 教育目標等の設定・実施 本校の学校教育目標、中期学校経営方針、スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて理解を深め、目標の達成に向けて会議等のあらゆる場面で意見交換の活性化を図っている。
5 組織運営(働き方改革)教職員研修 主幹教諭及び各分掌主任の学校運営に対するリーダーシップを高めるとともにミドルリーダーの積極的な学校運営への参画を図っている。
6 組織運営(働き方改革)教職員研修 職員が意欲と責任を持って校務を遂行、支援できるチーム力を高められている。
7 組織運営(働き方改革)教職員研修 「働き方」の視点を持ち、効率的に校務を行う意識の向上を図っている。
8 組織運営(働き方改革)教職員研修 各年次の運営は、情報が共有され組織的取組が円滑に行なわれている。
9 組織運営(働き方改革)教職員研修 会議は効率的に運営されており、教育活動や学校運営の計画等の共通理解が図られる場となっている。
10 組織運営(働き方改革)教職員研修 教職員が互いに研鑽し、力量を高めることができるように、校内の研究・研修体制が整えられている。
11 教育課程 カリキュラム・ポリシーに基づき、ESDが本校の教育課程の核となるよう、カリキュラム・マネジメントを進めている。
12 教育課程 学習指導要領を着実に実施し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、生徒の資質・能力の向上を図っている。
13 教育課程 ユネスコスクールとして、ESDの推進を通して、「言葉の力」と「聴く力」を身に付け、論理的な思考力と高いコミュニケーション力を育成している。
14 教科指導 生徒のニーズに応える質の高い授業、ICTを積極的に活用する等、効果的・効率的な授業を研究、実践している。
15 教科指導 全ての教科・科目において「主体的・対話的で深い学び」実践し、観点別評価により、生徒の振り返りと教員の授業改善を実施している。
16 特別活動・部活動 バランスよく配置した特別活動・部活動等をおとして、責任感、自己肯定感、社会参画や世界に向けた意識を高め、多様性を尊重した豊かな人間関係を構築する力を育成し、学校生活の充実を図っている。
17 生徒指導・教育相談(特別支援) 教育理念を踏まえ、社会との関わりをおとして生徒に自己肯定感を醸成し、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする態度を育成している。
18 生徒指導・教育相談(特別支援) 特別支援教育校内委員会を定期的に開催し、生徒の実態把握と支援について、組織的に対応している。
19 生徒指導・教育相談(特別支援) 課題を抱えている生徒・保護者に寄り付き、組織的に解決に向けて取り組む体制の強化とスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用した関係機関との連携を推進している。
20 キャリア教育・進路指導 各種効果測定を計画的に実施し、その結果を分析、活用して進路ガイダンスや進路相談を充実させ、生徒の希望する進路実現を図っている。
21 キャリア教育・進路指導 生徒に対する効果的な指導に向けて、進路希望等の情報共有のため、定期的な職員研修会を実施している。
22 保健指導・環境美化 生徒の心身の健康についての意識を高めるとともに、発生した課題については、迅速かつ丁寧な対応を行っている。
23 保健指導・環境美化 校内の学習環境の美化に努めるとともに、ゴミの減量と分別を徹底している。
24 学校経理・施設・設備・情報の管理 公金・準公金の適正な執行に対する意識を高め、計画的な執行を行っている。
25 学校経理・施設・設備・情報の管理 施設・設備の老朽箇所等の修繕を進めている。
26 学校経理・施設・設備・情報の管理 個人情報の取扱いの重要性を確認し、情報の管理を徹底している。
27 保護者・地域等との連携協力 学校運営協議会、PTAとの連携により開かれた学校づくりを推進している。
28 保護者・地域等との連携協力 ESD推進にあたり、外部機関等との積極的な連携を検討している。
29 保護者・地域等との連携協力 近隣の保育園や小中学校との交流事業を推進している。
30 危機管理 生徒の安全・安心を第一に、学校の危機管理に全教職員で取り組んでいる。
31 危機管理 生徒の防災・減災等、危機管理に対する意識を高める指導を充実させている。
32 学校に関する情報公開 学校情報の正確・迅速な発信に努めている。
33 学校に関する情報公開 ホームページ等を適切かつ有効に活用した情報公開に努めている。
34 学校に関する情報公開 新しい時代に合った生徒募集を実施し、アドミッション・ポリシーの浸透を図っている。
35 いじめへの対応 いじめ防止対策委員会を定期的に開催し、日常的な情報共有、一人ひとりの生徒理解に努め、「いじめ防止基本方針」に則りいじめの未然防止と早期発見に努め、いじめの解決に向けて組織的に取り組んでいる。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
十分に実現できている	32	35	32	29	30	32	34	35	33	33	29	41	30	37	28	36	39	38	42	42	37	28	25	27	40	28	29	30	33	44	41	36	42			
おおむね実現できている	3	5	7	5	6	3	5	5	5	2	2	2	2	5	3	4	4	8	10	9	5	8	14	19	24	23	9	12	8	17	16	8	8	3	11	
あまり実現できていない	14	13	11	15	9	19	15	5	14	13	16	5	14	8	6	13	9	3	4	3	5	3	7	5	3	7	13	6	4	2	6	8	2			
全く実現できていない	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0			
判断できない	7	3	7	8	12	3	2	12	5	6	9	9	10	7	19	4	4	7	5	7	5	3	1	7	0	2	5	10	5	4	4	3	2	9	2	
	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	
(0)内は昨年度の結果	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
十分に実現できている	61.4	70.18	68.42	59.65	63.16	61.4	68.42	70.18	66.67	66.67	54.39	75.44	56.14	73.68	54.39	70.18	75.44	82.46	84.21	82.46	87.72	89.47	82.46	85.96	87.72	85.96	70.18	64.91	82.46	85.96	91.23	85.96	68.42	92.98		
おおむね実現できている	(38.89)	(44.44)	(59.26)	(38.89)	(57.41)	(33.33)	(38.89)	(66.67)	(59.26)	(57.41)	(48.15)	(70.37)	(42.59)	(70.37)	(70.37)	(64.81)	(62.96)	(75.93)	(88.89)	(72.22)	(88.89)	(87.04)	(83.33)	(88.89)	(61.11)	(92.59)	(81.48)	(79.63)	(81.48)	(75.93)	(83.33)	(81.48)	(85.19)	(64.81)	(79.63)	
あまり実現できていない	26.32	24.56	19.3	26.32	15.79	33.33	28.07	8.77	24.56	22.81	29.82	8.77	26.32	14.04	12.28	22.81	17.54	5.26	7.02	5.26	8.77	7.02	8.77	5.26	14.04	8.77	5.26	12.28	26.32	10.53	7.02	3.51	10.53	15.79	3.51	
全く実現できていない	(55.56)	(53.7)	(40.74)	(57.41)	(38.89)	(62.96)	(57.41)	(27.78)	(37.04)	(40.74)	(44.44)	(29.63)	(48.15)	(25.93)	(25.93)	(31.48)	(33.33)	(12.96)	(5.56)	(24.07)	(11.11)	(9.26)	(14.81)	(0)	(37.04)	(3.7)	(7.41)	(7.41)	(5.56)	(22.22)	(14.81)	(12.96)	(11.11)	(22.22)	(18.52)	
判断できない	12.28	5.26	12.28	14.04	21.05	5.26	3.51	21.05	8.77	10.53	15.79	15.79	17.54	12.28	33.33	7.02	7.02	12.28	8.77	12.28	8.77	5.26	1.75	12.28	0	3.51	8.77	17.54	8.77	7.02	7.02	5.26	3.51	15.79	3.51	
	(5.56)	(1.85)	(0)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(5.56)	(3.7)	(1.85)	(7.41)	(0)	(9.26)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(3.7)	(11.11)	(5.56)	(3.7)	(0)	(3.7)	(1.85)	(11.11)	(1.85)	(3.7)	(11.11)	(12.96)	(12.96)	(1.85)	(1.85)	(5.56)	(3.7)	(12.96)	(1.85)